

令和3年度第2回大網白里市地域公共交通活性化協議会 議事録

- 1 日 時 令和3年7月15日（木）午前10時から
- 2 場 所 大網白里市保健文化センター 3階ホール
- 3 出席者 別紙委員名簿のとおり
- 4 配付資料
- ・委員名簿
 - ・次第
 - ・資料1 大網白里市地域公共交通活性化協議会副会長の選任について
 - ・資料2 大網白里市地域公共交通網形成計画の評価について
 - ・資料3-1 大網白里市地域公共交通計画の策定について
 - ・資料3-2 大網白里市地域公共交通計画骨子（案）
 - ・資料3-3 大網白里市における公共交通の課題
 - ・資料3-4 大網白里市における公共交通の課題を解決するための基本方針（案）
 - ・資料3-5 大網白里市地域公共交通計画策定スケジュール（案）
 - ・資料4-1 白里地区コミュニティバスの次期運行事業者の選定について
 - ・資料4-2 道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議が整っていることの証明書
 - ・資料4-3 白里地区コミュニティバス運行ダイヤ
 - ・資料4-4 白里地区コミュニティバス運行路線図

1 開 会

（事務局：加藤岡）

本日は大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

はじめに、本日の出席者は、委員18名中、委員14名、代理出席者3名のご出席をいただいておりますことを報告いたします。

また、本日の会議開催にあたりましては、テーブルの消毒、入口に消毒液の設置、窓を開けての換気、座席間隔の確保などの感染対策を実施しております。

なお、会議中はマスクの着用と、携帯電話はマナーモードにするか、電話をお切りいただきますようご協力をお願いいたします。

それでは、開会に先立ちまして、お手元の配付資料を確認させていただきます。

～配付資料について説明～

2 会長挨拶

（事務局：加藤岡）

はじめに、本会の会長でございます日本大学理工学部轟教授よりご挨拶をお願いいたします。

(轟会長)

朝早くからお集まりいただきましてありがとうございます。現在、政府による緊急事態宣言が東京に出ており、また、千葉県においても一部地域は自粛地域になってコロナ渦の終息を図ろうとしている状況にあります。そのような中で本日、第2回の地域公共交通活性化協議会を対面で開催させていただくことになりましたが、出席にご配慮を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

さて、本日の議題にあります地域公共交通計画策定につきましては、令和4年4月から5年間の計画期間になります。

この計画につきましては、令和2年度に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、これに基づいた新しい計画になります。次の公共交通計画をどうしていこうかということの皆様と一緒に議論をしていかなければならないと思っております。

また、白里地区のコミュニティバス「はまバス」につきましては、令和3年3月に開催しました、第4回の協議会におきまして継続することをご承認いただいているところですが、本日は事業者の選定等について、報告をいただきますのでご協力をお願いいたします。

3 委員紹介

(事務局：加藤岡)

ありがとうございました。

次に、次第3「委員紹介」でございます。

令和3年度、初めてお集まりいただいたの会議となりますので、改めまして委員の皆様をご紹介させていただきます。

なお、ご紹介につきましては、名簿の順にご紹介させていただき、本日ご欠席の委員につきましては後程ご紹介させていただきます。

恐れ入りますがご起立いただきますようお願いいたします。

日本大学 理工学部交通システム工学科教授 轟 朝幸様

公募委員 香川 喜久子様

公募委員 池田 良子様

大網白里市社会福祉協議会会長 永野 和子様

大網白里市区長会副会長 吉田 豊孝様

大網白里市商工会会長 久我 一雄様

小湊鐵道株式会社事業部長 宮崎 隆一様

千葉中央バス株式会社取締役営業部長 中村 隆様

本日は代理の松本様にご出席をいただいております。

秋葉タクシー有限会社代表取締役社長 秋葉 秀太様

一般社団法人千葉県バス協会専務理事 成田 斉様

千葉県タクシー協会 東総支部
有限会社つくもタクシー代表取締役社長 糸日谷 守様
小湊鐵道労働組合 書記長 永田 克也様
国土交通省関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官 佐藤 義尚様
本日は、代理の南様に代ご出席いただいております。
山武土木事務所 所長 江澤 和夫様
千葉県総合企画部交通計画課企画調整班長 渡邊 彰様
本日は、代理の青木様にご出席いただいております。
大網白里市副市長の堀江 和彦でございます。
大網白里市参事兼建設課長の林 浩志でございます。

なお、本日所用のため欠席される連絡をいただいております委員のお名前をご紹介します。

東金警察署交通課課長 渡邊 啓吾様から欠席のご連絡をいただいております。
委員のご紹介は、以上でございます。

次に、事務局職員を紹介させていただきます。
委員の皆様からご覧になりまして、一番左側が企画政策課長の米倉でございます。
その右側が、政策推進班長の菊池でございます。
その右側が、主任主事の弘中でございます。
その右側が、主事の山下でございます。
その右側が、主事の高橋でございます。
最後に、本日司会を務めさせていただきます、副課長の加藤岡と申します。
よろしくお願いいたします。

4 議 題

(事務局：加藤岡)

これより議題に入りますが、協議会規約第8条第1項の規定に基づき、議長を轟会長にお願いします。

(議 長：轟会長)

規約によりまして議長を務めさせていただきます。議第(1)「大網白里市地域公共交通活性化協議会副会長の選任について」事務局の説明をお願いします。

(事務局：弘中)

～事務局より議題(1)について説明～

(議 長)

何かご質問はありますでしょうか。委員の中から副会長を選出いただきますが、どなたか推薦又は、立候補される方はおられますでしょうか。

(糸日谷委員)

10年以上前になるのですが、当時デマンドタクシーの実証運行を実施したときの担当課長が現在の堀江副市長でした。交通政策にも精通しておられますので、堀江副市長が適任かと思えますがいかがでしょうか。

(議 長)

只今、堀江委員のご推薦がありました。他に立候補される方はいらっしゃいますでしょうか。

立候補者がいないようですので、堀江委員を当協議会の副会長に選任することについて賛成の方、挙手いただけますでしょうか。

=賛成多数=

賛成多数ですので、議題(1)大網白里市地域公共交通活性化協議会副会長の選任については堀江委員に決定いたしました。

それでは、副会長席へご移動をお願いします。ご挨拶をお願いします。

(堀江副会長)

堀江と申します。当協議会、各委員の皆様におかれましては地域公共交通の発展、維持、持続可能な交通政策にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

轟会長の挨拶の中にもありましたが、来年度からの新たな計画に際しまして、市の発展のため皆様の知恵とお力添えを賜りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

(議 長)

ありがとうございました。よろしくお願いします。

それでは、続いて議題(2)の「大網白里市地域公共交通網形成計画の評価」について事務局より説明をお願いします。

(事務局：弘中)

～事務局から議題(2)について説明～

(議 長)

路線バスの利用者数につきましては、コロナの影響により、非常に落ち込んでおりますが、この状況の中でなんとか公共交通を維持していこうとご協力いただいている状況かと思えます。そういう意味で目標は達成できなかったというものではありませんが、ご意見等がありますでしょうか。

特にないようですので、お諮りをしたいと思います。議題（２）「大網白里市地域公共交通網形成計画の評価」について、原案のとおり承認することに賛成の方、挙手をお願いします。

＝賛成多数＝

賛成多数ということで、原案のとおり承認といたします。

続きまして議題（３）「大網白里市地域公共交通計画の策定について」事務局より説明をお願いします。

（事務局：弘中）

～事務局から議題（３）について説明～

（議 長）

先程、大網白里市地域公共交通網形成計画の評価について説明がありましたが、そこでの課題や不足しているもの、またコロナの状況など、社会の状況が変わってきている中で次の計画にどのように盛り込んでいくのかということが大切です。

法律も改正され、新しい技術も出てきております。つまり、時代の流れ、社会の変化に応じて現行計画での不足や課題を整理して次の計画へ反映していただきたいと思っております。

それと確認ですが、計画の骨子ということでしたが、具体的な進め方がわからなかったもので、どのような調査を行い、計画に位置づけていくのかお考えをお聞かせ下さい。

（事務局：弘中）

事業者様へのヒアリングにつきましては、本市の公共交通についての課題等を調査し、それを基に計画へ位置づけていきたいと考えております。

また、住民に対してのヒアリングに関しましては、抽出した中でアンケートを行うことが一般的ですが、各地区の区長にアンケートを実施した中で、各地区における公共交通についての課題を把握していきたいと考えております。

（議 長）

現状の課題への調査ということでよろしいでしょうか。

課題解決だけにとらわれずに将来像をしっかり作っていただき、それに向けての

目標を立て、将来像をいかに達成していくかというやり方もあると思います。そちらについても検討をお願いします。

その他にいかがでしょうか。

(吉田委員)

住民ニーズに対して、区長にアンケートをするということですが、公共交通に対して理解していない方が結構いると思いますので、実際フィールドの中に入ってアンケートをすることを考えていただけないでしょうか。

(事務局：弘中)

実際バスを利用されている方に聞くことや、コロナの状況にもよりますが、各地区での集まりなどがあるときに足を運ばせていただいて生の声を聞ける機会があれば参加していきたいと考えております。

(吉田委員)

今回初めて参加させていただきましたが、既存のバスを活性化するという話でよろしいでしょうか。

(事務局：弘中)

基本的には、既存の公共交通を活性化することを第一に考えております。それに伴いまして、市の中での公共交通不便地域の解消や、これからの高齢化に向けての対応策も検討していくことが当協議会の目的となります。

(吉田委員)

一番大事なことは、住民ニーズに対する公共交通対策であると思います。

あと200メートル奥に運行経路があれば使う人が増えてくるのではないかと考えております。そうしたニーズを掴むためにもフィールドに出てアンケートをお願いします。

(香川委員)

アンケートは区長さんにではなく、直接利用される方に実施していただきたいと思えます。

また、高齢化が今後進んでいきますが、線路の西側にはほとんど公共交通が無いと思えます。そのことに関しましてはいかがでしょうか。

(議 長)

地域的な具体的なものは、分析して出てくると思っています。そのことに関しては、

前回の協議会の中でも意見があったため、それをアップデートしていければと思いますがいかがでしょうか。

(永野委員)

公共交通が必要だと答える方はいますが、利用者が少ない理由はなぜかといつも考えております。そこで、利用しない理由を皆様から聞き取っていただきたいと思っております。

(議 長)

ありがとうございます。そうしたことは重要なポイントです。
その他は、いかがでしょうか。

(南 委員)

新しい計画を作っていく中で福祉との関連、位置づけがどうなのかを教えてくださいたいと思います。

(議 長)

病院や企業等への送迎等の車両もあります。そうしたものを活用できる仕組みにして、福祉運送やスクールバス等を新しい計画の中にどのように関連、位置づけていけるのかということだと思います。その他いかがでしょうか。

無いようでしたら、調査の件と課題解決の方向性というところでお考えをお答えいただけますでしょうか。

(事務局：菊池)

市民のニーズ、声といったところの調査内容と方法ですが、アンケートについては一昨年、総合計画策定の際に行っており、公共交通については重要度が高く満足度が低いという結果でした。

また、コミュニティバスのアンケートにつきましては、昨年度、白里地区の地域の方々に、また増穂、白里地区の利用者に対して実施し、分析をしたところです。委員からご指摘がありましたが、利用者アンケートにつきましては、実施について検討してまいります。

なお、アンケートの全数調査につきましては難しいことから、地区の代表者である区長さんにと、事務局としては考えております。

また、課題解決の方向性についてですが、福祉の位置づけというところにつきましては福祉有償運送を実施していることもあり、地域の方々と一緒に取り組んでいきたいと考えております。

最後に、デマンドタクシーにつきましては、民間タクシー事業者が携わることができる制度ができてきております。今後取り組めるもの、実施したいものを整理し

て素案の中に落とし込んでまいります。

(議 長)

いかがでしょうか。

(香川委員)

デマンドタクシーを導入できれば、交通不便地域の不安も解消できると思いますのでお願いします。

はまバスのアンケートを読ませていただいた限りでは、知らなかったという方がかなり大勢いらっしゃいましたが、PRをもっとやるべきです。以前メロディーバスの意見を出したのですが、苦情が来るのでは、という理由で駄目でした。移動販売車もメロディーを出しているのです、そんなに迷惑になるとは思わないのですが、いかがでしょうか。

(議 長)

様々なアイデアを皆様からいただき、実現の可能性ということでデマンド交通も含め、他にも世間ではICT化、DXといった情報を統合してPRや利用促進をするというやり方もあります。色々な新しい技術が出てきていますので、そのようなものをどう位置づけていくかがポイントだと思っております。

アンケートに関しましてもこれまで色々ところでアンケートをたくさんされており、それをどう活用するか、その分析が重要であると思えます。

これから新しい大規模なアンケートに頼る必要も決して無いと思っており、そのような進め方もあると皆様にはご理解いただきたいと思っております。

その他に、いかがでしょうか。

(池田委員)

3年前に白里公民館で説明会があったときに行ってみたのですが、参加されている方が少なく周知が全然できていないと思えました。様々な理由で公民館に歩いていけない人もいる中で、地区ごとに説明会をやっていた記憶がないです。

また、デマンドタクシーを実際運行していたということですが、その時の問題点等を分析して今後活かしていくことはあるのでしょうか。

(議 長)

今後どうすべきというところをお考えがあれば聞きたいということかと思いますが、いかがでしょうか。

(事務局：菊池)

はまバスの周知につきましては、平成30年10月以降では、コスモス荘におい

て地域の方々が集まるサロンで説明をしていたことを当時の担当者から聞いております。

それ以外にも、区長さんが集まる場におきまして周知をしてきております。

デマンドタクシーにつきましては、実証運行を行ってりましたが、その中で予約することが大変、下ヶ傍示で乗継ぐことが大変といった意見をいただいております、利用者が少なかったため実証運行で終わっております。

(議 長)

私も当時関わっておりましたが、元々利用者が少ない地域であって非常に難しいと実感しました。検証をしっかりと、新しいことができるのであれば、置き換えていくということも必要かなと思います。

(成田委員)

策定期間がタイトなスケジュールのため、事務局の取りまとめも非常に大変だと考えられますが、資料3-2の骨子案を見たときに感じたことは、第1章の公共交通現状の課題はかなりのデータを蓄積することだと思います。

移動の状況に関してはアンケートでは取り切れないところがあると思いますが、新型コロナウイルスの感染による地域の方々の移動の方法が大きく変わってきているため、就業者や通学者の移動状況が具体的にみえる形にしていきたいです。

次の計画に現状を提示していただけると、より市民の方々のご協力を得やすいのではないかと思います。

(議 長)

ありがとうございます。この件は事務局の方で整理をお願いします。

非常にタイトな中で次回素案が出てくることとなりますが、只今ご意見のありました調査や分析を進めていただきたいと思います。

それでは、いただいた意見を踏まえ、議題(3)「大網白里市地域公共交通計画の策定」を進めるということによろしいか、賛成の方は挙手をお願いします。

＝賛成多数＝

賛成多数ですので、修正意見などを踏まえて進めていただきたいと思います。

続いて、議題(4)「白里地区コミュニティバスの次期運行事業者について」事務局から説明をお願いします。

(事務局：弘中)

～事務局から議題(4)について説明～

(議 長)

何かご質問はありますでしょうか。

(南 委員)

お願いと確認があります。

まず1点目は、はまバスの運行事業者が10月から秋葉タクシーさんに決定しており、令和4年1月からの事業者は未定ということで変わる可能性があり、変わる場合は改めて認可申請を提出することになります。

しかし、次回11月の会議で運行事業者の報告がされてから申請となると令和4年1月の運行開始が非常にタイトになってしまいます。

11月の協議会の開催前に運行事業者について報告いただき、申請をしていただくことも可能かと思えます。スケジュールを注意していただければと思えます。

2点目は確認事項ですが、資料4-2の内容について、これは今回協議事項というよりは資料添付という認識でよろしいのか、それとも協議事項に含まれるものなのか、ということをお教えいただければと思えます。

(事務局：弘中)

資料4-2につきましては、3月17日に開催されております協議会におきましてご承認いただいている内容となっております。

しかしながら、10月以降の運行事業者が秋葉タクシーに決定いたしましたのでこの部分だけが新たな報告事項になります。ご承認を頂いたうえで書類を提出したいと考えおります。

(南 委員)

審査関係の話にはなりますが、資料4-2は申請する書類の添付資料にすぎないので書いてあるそのものを協議する必要は無いと思えます。

仮に書いてあるものを協議してしまうと審査過程の中で記載内容を訂正する際、その都度協議をすることになり、事務的に煩雑になってしまいます。

私どもの審査の関係で、資料4-2に書いてあることを協議してくださいということではないので、協議内容は資料4-1の内容とした方が今後の手続きに関してはスムーズだと思います。

(事務局：弘中)

今ご指摘いただいたように進めていきたいと思えます。

(議 長)

今回の協議としては事業者の選定であり、今回は参考までにとということになります。スケジュールに関しましてはいかがでしょうか。

(事務局：弘中)

令和4年1月以降の運行事業者が決定した時点で書面にて皆様にご報告させていただければと思っております。

(議 長)

わかりました。

(成田委員)

資料4-1を拝見しますと(2)で期間が、令和4年1月から令和5年9月となっているのですが、新しい地域公共交通計画は来年の4月からスタートしますが、運行期間は令和5年9月までと資料4-2で決まっております。

これから作成予定の計画で、令和5年9月と記載しなくても良いのではないかと思います。

(事務局：弘中)

こちらにつきましては、運行の契約期間を明記しているものです。白里地区のコミュニティバスが令和5年9月から無くなるといったものではありません。

あくまで次の事業者の契約が令和5年9月までで終了となることを載せているものです。

(成田委員)

今の内容で理解しました。

ただ、この資料が市の閲覧資料として市民の方に見られるものなので、契約上の内容だとしても、説明がないと誤解をされるのではないかと思います。説明書きを入れるなど、表現方法を考えていただければと思います。

(議 長)

誤解の無いように注意書きが必要であれば入れていただければと思います。よろしく願いいたします。

その他いかがでしょうか。なければお諮りをしたいと思います。

事業者につきまして10月から3ヶ月間は秋葉タクシーさんということで、それ以降はまた公募で選定するということです。議題(4)「白里地区コミュニティバスの次期運行事業者について」について、原案のとおり承認することが賛成の方、挙手をお願いします。

＝賛成多数＝

賛成多数ですので、原案のとおり承認とさせていただきます。
それでは、議題（１）から（４）まで終了いたしました。
５のその他ですが、何かございますでしょうか。

5 その他

（南 委員）

新型コロナウイルスの影響により公共交通の利用者が減少しており、公共交通に關しましては皆様に乘っていただいて初めて成立するものです。ワクチン予防接種等外出する機会があると思いますので、その際には公共交通の利用をお願いしたいと思います。

公共交通事業者様も感染予防対策を行っていただいておりますので、ご利用いただくことで公共交通を維持していくという気持ちで利用いただければ幸いです。

また、ワクチン接種に際しまして自治体におきまして公共交通を利用するといった施策を行っている自治体もあります。タクシー運賃の無料助成や、バスについてもワクチン接種会場まで使用されている事例を紹介させていただきますので検討をよろしくお願いいたします。

（議 長）

是非、皆さんで支えていき、協力いただきたいと思います。ワクチン接種に際しても、自治体が公共交通事業者へ様々な支援を実施しているところのご紹介をいただきました。

その他いかがでしょうか。

（事務局：菊池）

公共交通事業者へ支援金の交付を始めていますのでご報告をさせていただきます。

事業名は、公共交通事業者支援事業といたしまして、利用者が減少しているバス、タクシー事業者に対して支援金を交付し、新型コロナウイルスの感染予防対策に充てていただくことを目的としております。

対象事業者は、高速バスを除く路線バス事業者４社、高齢者外出支援事業の協力事業者が１社、タクシー事業者が３社、延べ８事業者となります。

支援の金額は、路線バスについてはバス事業者毎に市内を運行するバス車両１台につき１０万円を、タクシー車両については市内を営業区域としているタクシー車両１台につき３万円、市内を本店所在地とするタクシー事業者については事業継続支援として、１事業者につき３０万円を追加して交付いたします。

進捗状況につきましては、現在各事業者より申請書を提出していただいているところであり、書類審査後８月には支援金を交付できる見込みです。

また、南委員からお話のありましたコロナワクチン対策の中での事業といたしま

して、市ではワクチンの個別接種を行っている各医療機関にワクチンを配送する業務を市内のタクシー事業者2社にご協力をお願いしているところです。

(議 長)

支援金の交付ありがとうございます。しかし、それだけでは不十分だと思いますので公共交通を利用して支えていただきたいと思いますので是非ご協力お願いいたします。

その他に何かご意見、ご質問等はありませんか。

=意見なし=

それでは本日の議会は以上となります。進行にご協力いただきましてありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

6 閉 会

(事務局：加藤岡)

以上をもちまして、令和3年度第2回大網白里市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。

委員の皆様には、長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。

(終了) 11時29分